

细腻なんて言わせない!!

291



「お客さんから『感激したよ』って言ってもらえると一番うれしいですね。私たちはとにかく印象を大事に毎日努めています」と、笑顔で話す小野さん

「皆さんの感激度が一番ね」

「太平洋を独り占めです」と話す

小野 季子さん

■公益社団法人「燈光会」塩屋埼支所長
■いわき市平薄磯字宿崎二四

電話／〇二四六一三九一三九二四

海原を航行する船舶にとって欠かすことのできない、灯台。だが近年は観光面でのウエイトが増し、存在が薄れがちの指摘もなくなはない。とはいえ、必要性はやはり、永劫（えいごう）。

全国的にも知られ、いわきの観光の主役の一つ、「とよまの灯台」こと、白亜の塩屋埼灯台（高さは、地上から灯火まで二十三メートル）。薄磯の岬に建ち、初点灯は、一八九九（明治三十二）年十二月十五日だった。以来、百二十年にわたり、人々の安全を守り続けている。

灯台のすぐ下の案内所で、支所長として観光客たちへの対応などを続けているのが、小野季子さん（六〇）だ。日本の灯台五十選にも選ばれ、一九五七（昭和三十二）年には「喜びも悲しみも幾年月」の題で映画化。通年多くの観光客が訪れ、小野さんらは説明、グッズ品販売など応対に余念がない。

「天気がいい日は、太平洋を独り占めなんですよ」と満面に笑みを浮かべ、かつ達に話す小野さんが、ここで働くように

なったのは、二〇一〇年五月から。

下の入り口から案内所までの距離はおよそ二百メートル、階段は灯台まで含め二百三段。「勤務は朝八時から夕方四時までですが、朝はお弁当などが入ったリュックを背負って…。毎日三往復ぐらいはするんです」と、タフさを誇る。

あの震災時では命拾いも

多くの観光客らと交流を続けているが、八年前の東日本大震災の折、「普段は二人での仕事でしたが、あの時は私人勤務。驚きましたねえ」。

「地震とともに、ガリガリと変な音がしたと思ったら窓口のテレビが倒れ、ガシャガシャとガラスも割れて。窓口から灯台までは十メートルくらいの距離ですが、広場のコンクリートが裂け、通路も

崩れてしまつて…」

その後、津波の状況を確認しながら灯台下の土産店へ。一時間ほどした後、波が引いたのを確認しつつ、ガレキの山となった近辺の惨状を横目に車で疾走し、やっと豊間小へ避難して命拾い。

その後、灯台は、広場や通路のフェンス工事なども行われ、震災から九カ月後の二〇一一年十一月から再点灯、小野さんらは数年後、通常勤務に入った。ところで、国内の灯台は大小含め、約三千。このうち登れる、いわゆる「参観灯台」は塩屋埼を入れて十六カ所。近年は気象全般に関する情報も瞬時になり、



灯台は従来にも増して「観光スポット」の様相を帯びている。塩屋埼の場合は、ふもとに美空ひばりの歌碑、遺影碑、永遠のひばり像の「雲雀乃苑」も加わり、集客に対しては「ダブル効果」だ。

地元ボランティア団体、個人などが、ふもと、海岸一帯の清掃奉仕に精を出しており、イメージアップにも奏功。

だが、震災前は年間五万〜六万人が訪れていたものの、その後は三万人以下に激減。こうした中、最近若者たちがSNSやフェイスブックを駆使して誘客に協力しており、小野さんはそうした行為に感謝しつつ、「観光で訪れる皆さんが灯台まで登り、感激してくれる姿が一番の喜びです。ですから、私たちは職員として印象を大事にして頑張りたいんです」と、笑顔で話していた。



「太平洋を独占しています」

ボランティア団体などに感謝しきり

プロフィール

おの・としこ

1959年7月22日、鹿島町生まれ。市内の弱電会社に勤務後、縁あって同所に。通常は2人勤務で、もう1人は映画の主人公、田中績さん夫妻の三女で、前同支所長の作山葉子さん。「悪天候以外、平日は休みなしです。たまには女子会でお茶をしています」。趣味は手芸。得意な料理は「生きるための最低限はします」。A型

■お知らせ=このコーナーでは、自ら選んだ仕事に、あるいはその人生においてひた向きに励み、努めている女性を紹介しています。情報をお寄せください。

※このコーナーは隔月掲載です。

新春茶の湯道具正札展

【水指、茶盤、香合、釜、軸、その他300余点を一堂に…】

新春にふさわしい茶道具、お稽古用から、千家十職、御家元書付、現代茶道具作家物まで300余点を一堂に展示。また、新春ならではの楽しい企画を盛りだくさんご用意しております。ぜひこの機会にご来店くださいますようお願い申し上げます。

■会期/令和2年1月6日(月)~14日(火)



■特別限定品一例
永楽即全作
乾山写 雪竹茶盤

企画1 新春福袋
(数量に限定あり、税込み)
●お稽古用福袋 5,000円~
●逸品作福袋 100,000円~

企画2 初釜新春お茶席
◆お菓子 はなびら餅
◆お茶 京都柳桜園 富嶽
1月6日(月)~12日(日)の7日間

企画3 粗品進呈(先着50名様)
ご来場のお客様に
◆しんげつ干支紅白まんじゅう
1月6日(月)~9日(木)の4日間

企画4 お稽古用茶道具
全品 3割引き
(一部5割引き)

有限会社 小野美術

営業時間/午前10時~午後6時(最終日は午後5時閉場)

いわき市平字中町22番地の2 Kビル1F
☎0246-35-0383
HP: <http://onobijutsu.jp> e-mail: info@onobijutsu.jp